

# 自作関数にワークシート関数を使う

**演習** 先の演習において、7行目に  
3. 自作関数の中で ワークシート関数 を使う計算を追加して比較せよ。  
計算結果は小数点以下5桁で統一すること。

	A	B	C	D
1	演習3		半径 r [m]	
2	円周、面積、体積		1	
3				
4	円周	面積	体積	
5	6.28319	3.14159	4.18879	← ワークシート関数
6	6.28000	3.14000	4.18667	← 3.14 の自作関数
7	6.28319	3.14159	4.18879	← 自作関数 + ワークシート関数
8				
9				

# 自作関数の改良

**演習** 3. Function 円周\_改良版(半径)  
'円周率に "ワークシート関数" を使う自作関数

※VBAの予約語は自動的に大文字に変換されるので、敢えて小文字で入力すること。

**答え**

```
円周_改良版 = 2 * Application _  
.WorksheetFunction.Pi() * 半径
```

「半角」+「\_」  
で改行の意味

Function 面積\_改良版(半径)  
'円周率に "ワークシート関数" を使う自作関数

```
面積_改良版 = Application _  
.WorksheetFunction.Pi() * 半径 ^ 2
```

End Function

Function 体積\_改良版(半径)  
'円周率に "ワークシート関数" を使う自作関数

```
体積_改良版 = 4 / 3 * Application _  
.WorksheetFunction.Pi() * 半径 ^ 3
```

エクセルのワークシート関数を読み込む特殊命令文

End Function